

令和7年度

社会福祉法人 平徳会
グループホーム希のこ

第1回 地域連携推進会議

- I 開催日時 令和7年3月13日 金曜日 14時00分～15時30分
- II 開催場所 本部棟会議室
- III 出席者 利用者 利用者F氏
利用者家族 保護者M氏
地域住民代表 地域住民S氏
福祉に知見のある方 グループホームA管理者K氏
グループホーム希のこ職員 総合施設長 サービス管理責任者2名
- IV 会議内容
1. 挨拶(14:00～)
 2. 自己紹介
 3. 事業内容・利用者の生活について
 - ・日課、日中の活動先、行事、食事の提供方法、外出支援、利用者自治会、健康管理、地域のイベント参加、畑作業
 4. 知的障害について
 5. 利用者の権利擁護
 - ・虐待防止の取り組みについて
 6. みなさまからのご意見(14:30～)
 7. 事情所見学(15:00～)
- V 会議で出た意見
1. 利用者F氏より
 - ・こちらから希のこの生活について質問すると「前に在籍していた入所施設から希のこに来ると思っておらず、色々と自分でやらないといけなくなったが、だんだん生活ができるようになった。寝坊する事がなくなった。」と回答あり。
 - ・希のこで困っていることや要望を尋ねると、「夜静かにして欲しい」と回答あり。
 2. 利用者家族M氏より
 - ・こちらから「前のグループホームから自宅に近い希のこに移って感じる事はあるか」と質問すると「遠くても苦では無かったが、近くになり楽になった。また、本人も新しいグループホームにスムーズに順応できたから助かった。」と回答あり。
 3. 地域住民S氏より
 - ・「利用者の通所している事業所は市内か？希のこの名前の由来は？夜間はどうか管理しているのか？スタッフの人数は？助成金はあるのか？」等と質問があり、それぞれに回答する。
 - ・「希のこが開所する前から関心はあったが、どんなことを行う事業所なのか分からなかった。地域のイベントや新方地区センター等でどういう事業所かできる範囲でお知

らせ(PR)してはどうか？地域の自治会で事業所の説明をしても良いのではないか？」と意見を頂く。

4. グループホームA管理者K氏より

・「グループホームAは土日の昼食の提供が無いので、休日の昼食提供がある事に驚いた。希望性か？」と質問があり、「基本的には在籍していれば提供となっている」と回答する。

・「イベントの金はどのように清算しているのか？イベントに参加したくないという利用者はいないか？」と質問があり、「普段の食材費とは別で清算をしている。今のところ不参加の利用者はいない」と回答する。

VI 反省・考察

- ・ダイニングテーブルにテレビを置き、画面を見て頂きながらの説明を行った。話合うのに丁度良い距離感であった。
- ・特に地域住民S氏が先陣を切って質問をしてくれた事で意見を出しやすい雰囲気になった。事業内容に関してこちらが説明しきれない部分の質問をして頂き、内容が濃くなったと感じる。また、地域の方が、希のこに対して「どんな所かわからなかった」と思っていた事を知り、本会議の意義を実感した。
- ・地域の方に障害について理解を深めてもらう目的で知的障害についての説明を行った。特に当事者である利用者や保護者に不快な思いをさせないように配慮したいとは考えていたものの、特性等の説明が否定的に捉えられるような表現だったため、もっと肯定的な表現で伝えた方が良かった。
- ・次回以降の参加者について、特に地域の方は、今回参加して頂いた方に紹介してもらう(一緒に参加して頂く事も視野に入れて)事を検討したい。